

泊村ボランティアセンターでは会員50名以上の方がセンターに登録いただき、地域の困りごとや社協事業などにご協力いただいております。その中で、今回は地域の困りごとのためにボランティア活動をされているボランティアさんに「ボランティアについてどう感じているのか」など、聞いてみました！

>>> 活動者の声

私は現在、泊村ボランティアセンター（以下、ボラセン）委員長としてボランティア活動の実施や事業推進をしております。会議の中で、ボラセン委員の方々と協議を重ね、住民支え合いづくりのため、R5年には「ボランティアポイント事業」「有償ボランティア事業」がスタートしました。実際にスタートした際には、私自身もボランティア活動者として草刈り・ゴミ捨て・除雪などボランティア活動を行い、その時に、いろんな地域の人たちと接する機会が増えたことで、地域との輪が広がり、喜びや幸せを感じるようになりました。また、R6年には「みんなの食堂」が開催され、その中で日頃から趣味で行っている焙煎珈琲を、来場者の小食前後のブレイクタイムとして提供させていただきました。来場いただいた方々に自分が挽いた珈琲を提供したことで、地域の方々と触れ合い、交流することで、私自身が元気をもらい、ボランティア活動に生きがいを感じて楽しい時間を過ごさせていただきました。今後も、何歳になっても、楽しく生きていられるように、自分ができる範囲の中でボランティア活動を続けていきたいと思っております。

地域での困りごとなどありましたら、いつでもご相談ください。



小川 さん

私がボランティア活動を始めた経緯は、たまたま、自宅の草刈りをしており、その時に社協職員から「地域で困っている方がいるので協力をお願いできないでしょうか」と依頼されたのがボランティア活動への一歩でした。

これまで自宅や職場で、よく除雪や草刈りなどを行っており、自身の生活で当たり前のようによくやってきましたが、地域の中で草刈りや除雪など自身で行うのが困難な方がいることを教えていただきました。その時にこれまで自分が持っているスキルを地域のために使っていきたいと思い、現在は、草刈り・除雪・サロン送迎などボランティア活動を実施しています。

ボランティアを通じて、同じ村内でも新しい出会いや気づきなどもあるため、ボランティア活動は自身の生活の中でも刺激のある活動になっています。

これからも地域にある困りごとが自分の活動によって少しでも解決できればいいなと思っています。



細井 さん



泊村ボランティアセンターからの 情報掲示板

今年も「愛のふれあい訪問活動事業」を実施いたします。

冬季間外出する機会の少なくなった高齢者世帯（独居高齢者70歳以上・同居高齢者75歳以上）を対象に、定期的な安否確認を兼ねて地元業者さまが調理されたお弁当の配布をいたします。当日、ボランティアさまが自宅まで訪問いたしますので、実施時間にはご自宅でお待ちください。なお、訪問日に不在とする場合や、訪問が不要な方は事前に本会（0135-75-3761）までご連絡ください。

実施に伴い、ボランティア人材が不足しております。ご協力いただける方がおりましたら、本会までご連絡ください。協力いただいた方には、ボランティアポイントを付与いたします。（1回：2ポイント付与）

※配布時に不在の場合は、衛生面の観点からお弁当を配布できませんので予めご了承ください。

冬期間の「除雪サービス事業」を実施いたします。

冬期間における除雪が困難な高齢世帯を対象に生活道路の確保を目的に除雪サービス事業を実施いたします。除雪サービス実施者は近隣に居住するボランティアさまにご協力いただきます。

利用希望がある方は事前申請が必要となりますので、本会まで申請書をご提出ください。（前年度利用された方も提出が必要となります）

申請期間は、令和7年11月3日（月）から申請開始となります。

冬期間でも安心して在宅生活が過ごせるよう本会としても支援させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

開催日 令和7年10月24日（金）

11月28日（金）

12月19日（金）

令和8年 1月23日（金）

2月27日（金）

3月27日（金）

時間 15:00 ～ 16:30

※時間はあくまで目安になります。上記時間を過ぎても配布がされなかった場合、本会までご連絡ください。

対象者 ①介護保険認定者（事業対象者・要支援者・要介護者）
②身体障害者手帳等の交付を受けられている方

実施期間 令和7年12月1日～令和8年3月31日まで
利用料 毎月3,000円（12月～3月）

実施範囲 積雪10センチ以上時に、玄関前1.5m程度、概ね80cm

（※原則、1日1回までとし、時間帯の指定はできません。）